

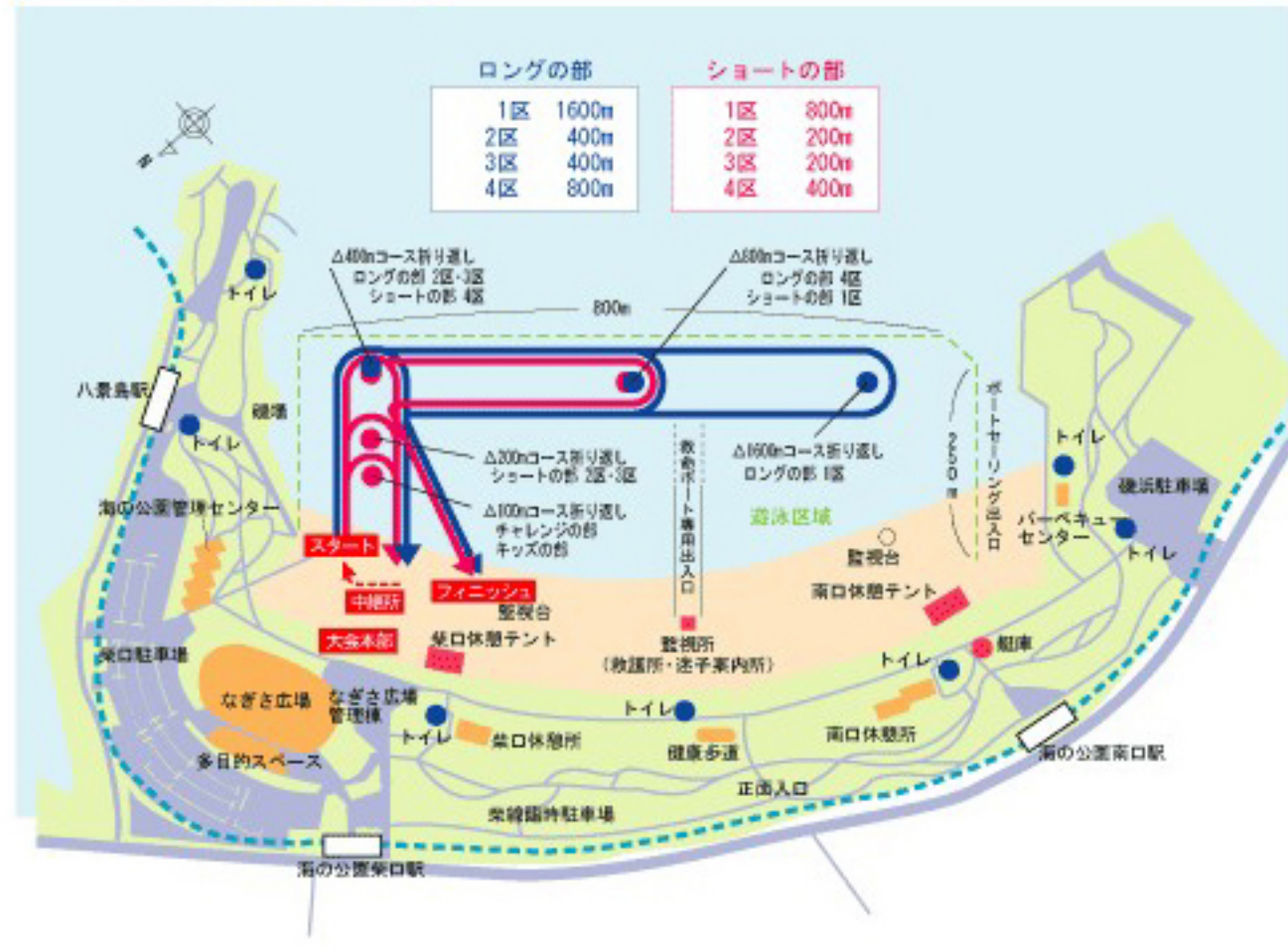
**第1回ジャパン・スイム・EKIDEN
7月25日(日)開催**
**横浜にオープンウォーター・スイムイベント
誕生！**


ランニング大会の企画運営に実績のある(株)ランナーズは、都心からのアクセスが便利な横浜・金沢海の公園(八景島シーパラダイス隣接)を会場にオープンウォーター・スイムイベント「ジャパン・スイム・EKIDEN」を、日本ジュニア育成協会を主とする実行委員会とともに誕生させた。

大会のポイントは安心感と気軽さ。隔月刊誌『SWIM』の鈴木律子編集長が「初心者はもちろん、泳ぐことは好きなのに海を敬遠していた人にも楽しく、安全に泳げるようコース設定を工夫しています。」と言う通り、会場の「海の公園」は内海で波が立たず、遠浅で安心なコース。海上には、つかまって一休みできる「レストステーション」を設置、ライフセーバーのレスキューボードも待機。また、駅伝種目なので、仲間同士で一緒に助け合い、楽しめる。

アクセスも良く、品川駅から京浜急行・シーサイドラインで会場まで約60分と、都心からも気軽に参加できる近さ。各コースとも午前中にスタートし、午後2時には終了。帰路、隣接している『八景島シーパラダイス』や『横浜ベイサイドマリーナ』などに立ち寄ることもでき、スイム+αの週末が楽しめる。

7月25日(日)横浜の海で初めて行われるスイムイベント、今後、横浜の夏の恒例行事として定着できることが期待されている。

コース案内図

海デビューのコツ
泳ぎはじめの10分を乗り切ろう！

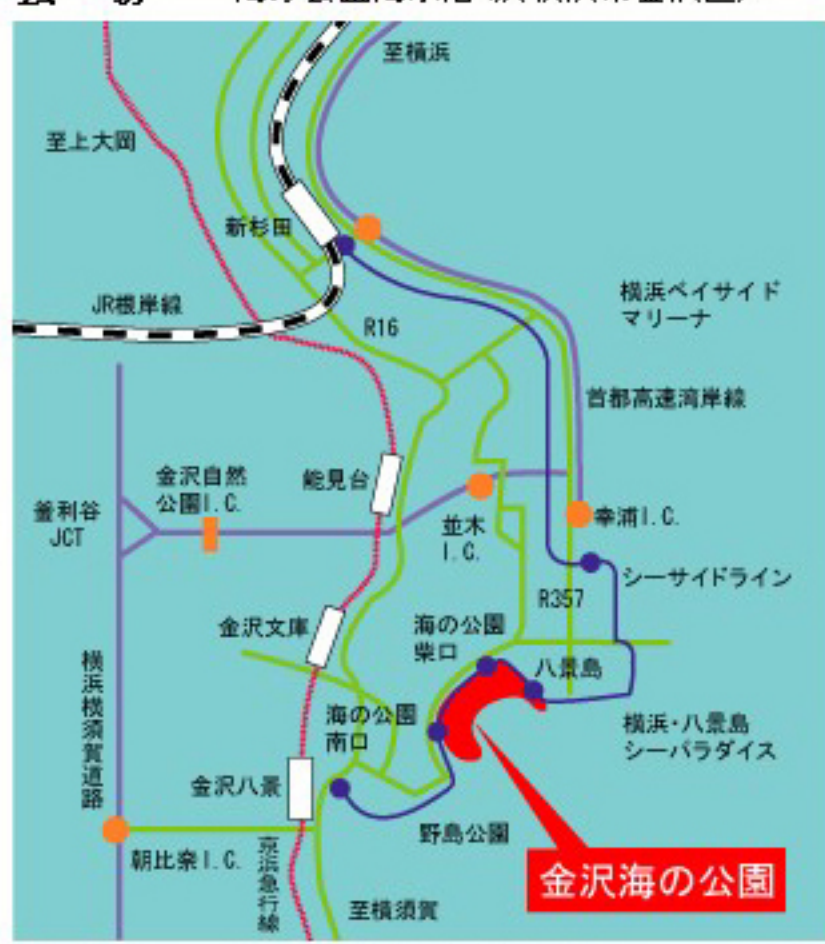
『オープンウォーターのリタイアの多くは最初の200mに集中するといえます。すべては緊張感や不安感からくるもの。それでも、15～20分たつと必ず落ち着いてきます。

最初は飛ばさないで、自分としては遅いというくらいのペースでスタートし、ゆっくりストローク数を数えながら泳ぎましょう。数えているだけで落ち着きます。

また、初心者の大きな不安の1つは足がつかないこと。苦しくなったら立ち泳ぎや背浮きをして息を整え、方向を確認して泳ぎはじめましょう。』 SWIM5号より

大会要項

大会名 ジャパン・スイムEKIDEN in ヨコハマ・金沢海の公園
開催日 2004年7月25日(日)
会場 海の公園海水浴場(横浜市金沢区)



主催 ジャパン・スイムEKIDEN in ヨコハマ・金沢海の公園大会実行委員会
共催 NPO法人日本ジュニアスポーツ育成協会
後援 横浜市／横浜市教育委員会／財団法人横浜市体育協会／財団法人横浜市スポーツ振興事業団／社団法人横浜市レクリエーション協会／社団法人横浜青年会議所／朝日新聞社
協力 横浜市金沢区／神奈川県ライフセービング連盟／株式会社金沢臨海サービス

企画運営 ランナーズ／swim
チーム構成 4名1チーム(1人2区間以上の出場は不可)

種目・参加資格・参加料・定員

種目	区間距離	参加資格	参加料	定員(人数)	記録計測
ロングの部	1区 1600m 2区 400m 3区 400m 4区 800m	中学生以上で、参加区間の距離を完泳できる方。	ひとりあたり 一般5,000円 中高生3,000円	300チーム (1,200人)	区間記録 総合記録
ショートの部	1区 800m 2区 200m 3区 200m 4区 400m	小学4年生以上で参加区間の距離を完泳できる方。 小学生の1区は参加は不可。	ひとりあたり 一般3,000円 小中高生2,000円	200チーム (800人)	区間記録 総合記録
チャレンジの部	1区 100m 2区 100m 3区 100m 4区 100m	中学生以上	1チーム 4,000円	100チーム (400人)	総合記録
キッズの部	1区 100m 2区 100m 3区 100m 4区 100m	小学1年生～6年生	1チーム 2,000円	50チーム (200人)	総合記録

※当日の受付も可能です。ただし、参加料が1チーム1000円追加となります

当日のタイムスケジュール

8:00	選手受付開始	10:30	ショートの部スタート
9:00	開会式	11:45	ロングの部スタート
9:30	チャレンジの部スタート	13:30	競技終了
10:00	キッズの部スタート	14:00	表彰式

当日のご取材につきましては事前に下記までご連絡ください。

●当日の取材・参加についてのお問い合わせ
 ランナーズ・事業部/奥村・大信(オオノブ)
 TEL:03-3714-1311 E-mail: event@runners.co.jp

●SWIM7号にて大会の様子・結果をご報告します
 9月11日発売の隔月刊誌『SWIM』にて第1回ジャパン・スイム・EKIDENの大会結果など紹介いたします。